

平成24年度
学校案内



*Opening the door
to your dream.*



鹿児島県立加治木高等学校



課 程：全日制 普通科

学 級 数：1年8学級/2年8学級/3年8学級(計24学級)

生徒総数：917人(平成24年4月25日現在)

学校概要



本校は明治30年に開校した、鹿児島県立尋常中学校第二分校を前身とする創立115周年の伝統ある学校です。生徒達は「清新澆刺・質朴剛毅・堅忍不拔」の校是のもと、文武両道の実践を目指して、勉学に部活動に励んでいます。島津義弘公の居城跡に建てられた校舎は、深い緑に囲まれ、若人が青春の時を過ごすにふさわしい風格のある佇まいを見せています。



校 是
清新澆刺
質朴剛毅
堅忍不拔

私の人間美學はこ
こで形成された
当時の校風が男は
いかにあるべきか
を私に教えた。私
はその美學に従つ
て生き、その美學
を文學化したとい
う。今年七十四と
いふ歳になつた
昭和五十年三月
海音寺潮五郎

海音寺潮五郎文学碑（大正8年卒）

加治木高校校歌

一 むらさき匂う 桜島

朝雲裂きて 昇る陽に

若き希望の 眉あげて

真理の道を ひらきゆく

加治木高校 おお我等

二 紅もゆる 純潔の

血潮はたぎり たくましく

常にきたえて たゆまざる

向学の意気 いざうたえ

加治木高校 おお我等

三 川風清き 網掛の

流れに知徳 磨きつつ

自治と自由の 手をくみて

文化の花を 咲かせゆく

加治木高校 おお我等



学校生活

～清新澆刺・質朴剛毅・堅忍不拔の具現化に向けて～
多彩な学校行事を通じて、切磋琢磨しながら自らの生き方を考えます。



入学式 (4月)



一日遠足 (4月)



定期演奏会 (5月)



クラスマッチ (7月)



文化祭 (9月)



体育祭 (9月)



芸術鑑賞会 (10月)



一日遠行 (11月)



修学旅行 (12月)



龍門講座 (12月)



大学入試センター試験 (1月)



卒業式 (3月)

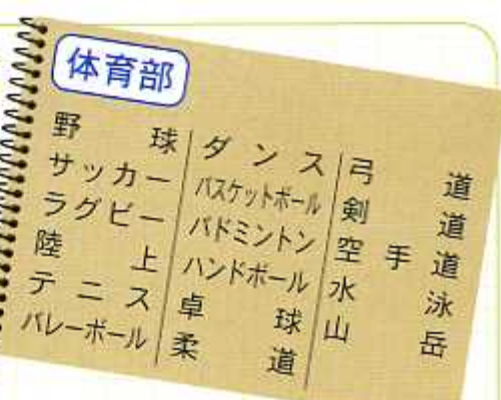


在校生からのメッセージ

森下 弘陽 (舞鶴中出身)

加治木高校には誇れるものがあります。それは清掃です。日々の清掃時間はもちろんのこと、早朝、自主的に清掃を行っている人や部活もたくさんあります。本校生徒会では、昨年度から掃除に力を入れ、生徒の意識も高まり始めました。私たちは「清掃は気づきのトレーニング」を合い言葉にしています。汚れている場所に気づき、そこを徹底して磨き上げることで自分の内面も磨き上げられるものだと考えています。毎日「気づくトレーニング」をすることで、日々の生活でも問題にすぐに気づき、行動に移すことができるようになると思います。そうして周囲の環境や人間関係に細やかに配慮できる人間に成長してしていけるのです。皆さんも、私たちとともに「気づける」人間になることを目指しましょう。皆さんと加治木高校で学べることを待っています。





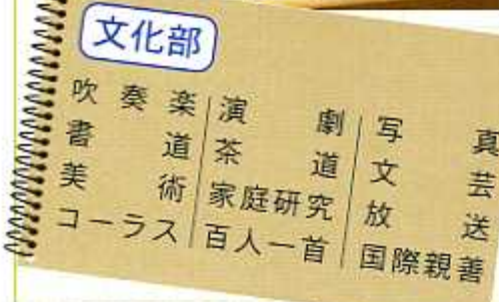
部活動

Club Activities

平成23年度の主な部活動成績

- 陸上女子走高跳インターハイ出場
- テニス女子団体県ベスト8
- ハンドボール男子県ベスト8
- ラグビー県ベスト8
- 弓道男子団体県2位
- 全九州高等学校弓道競技大会優勝〈女子〉
- 全国高校連合弓道大会3位〈女子〉
- 全国高等学校弓道大会準優勝〈女子〉
- 山岳部県新人戦2位
- ハンドボール男子県3位〈南九州大会4位〉
- テニス女子県4位

- 吹奏楽部：県高校吹奏楽コンクール銀賞
県高校音楽コンクール部門別、金賞2名
- 美術部：九州高文連、美術・工芸部門県代表1名
県薬物乱用防止絵画コンクール知事賞
南日本ジュニア展特選他
- 書道部：県高校書道展高文連賞2名
南日本硬筆展学校賞、全国書道展理事長賞
- 文芸部：全国高校総文祭文芸部門県代表1名
文芸専門部鹿児島大会優秀賞4名
- 演劇部：県高校演劇冬季大会優秀賞
- 放送部：NHK杯県予選創作ラジオ部門優秀賞
九州高校放送コンテスト県予選優秀賞
- 国際戦術部：英語弁論九州大会奨励賞



進路状況

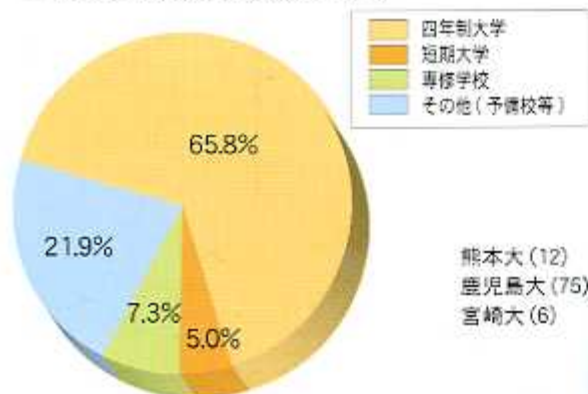
～主な国公立大学～



■国公立大学合格者数

	平成22年			平成23年			平成24年		
	国立	公立	計	国立	公立	計	国立	公立	計
現役生	136	37	173	126	33	159	123	30	153
過年度生	30	3	33	32	4	36	32	3	35
計	166	40	206	158	37	195	155	33	188

■卒業生の進路状況 (H24)



先輩から君へ

～卒業生からのアドバイス～



榎園 太郎 (加治木中出身) 京都大学工学部電気電子工学科

僕は、高校生という貴重な3年間を加治木高校で過ごすことができた本当によかったです。

なぜなら、人とのつながりを実感し、強い絆を作ることができたからです。確かに加治木高校は進学校というイメージ通り勉強は大変でくじけそうになったこともありました。しかし、そんな時には熱い先生方の応援を受け仲間達と切磋琢磨し、励まし合うことでその苦難を乗り越えることができました。自分一人ではできないことには限界があります。しかし先生方に背中を押してもらったり、仲間達と競い合うことで自分の可能性は無限に広がると思います。僕は加治木高校で多くの人に支えられ、楽しい学生生活を送ることができました。皆さんも加治木高校で充実した3年間を過ごしてみませんか。

小田 紗映子 (国分中出身) 京都大学理学部理学科

加治木高校での3年間で、私は大きく成長できたと思います。かけがえのない友達、そして尊敬できる先生方と出会えました。

私は弓道部に所属していました。日々の練習はきつ、人間関係に悩むこともありましたが、私のそばにはいつも友達がいて、私を支えてくれました。心から弓道を楽しむことができたのは仲間がいたからこそだと思います。

また、勉強面では先生方に本当にお世話になりました。先生方は生徒一人一人と真剣に向き合ってくださいました。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

加治木高校は、多くの出会いがあり、文武両道が実現できる素晴らしい学校だと思います。皆さんも加治木高校で夢中になれることを見つけてください。

庄子 香菜絵 (重富中出身) 宇都宮大学教育学部総合人間形成課程

私は高校生活を加治木高校で過ごすことができて本当に幸せでした。3年間を振り返ってみると、勉強だけでなく先生方や友達との楽しかった思い出が心に残っています。その中で一番印象に残っているのは、やはり大学受験です。私は大学受験を通して様々なことを学び、自分を成長させることができました。自分一人では大学受験をすることはできません。親や先生方、そして友達の手助けがあったからこそ私は志望校に合格することができたと思います。さらに加治木高校はほとんどの人が大学受験をするので、勉強に集中できる環境が整っています。私は加治木高校が大好きです。皆さんもぜひ加治木高校で素敵な先生方と出会い、自分の希望する進路実現を達成して下さい！！

森川 稔 (加治木中出身) 熊本大学文学部歴史学科

私は夢がある。今、志望校に合格し、実現のための一歩を踏み出すことができた。なぜか、加治木高校に入れたからだろうか。加治木高校が元々優れた環境にあるからだろうか。それは違う。そもそも設備に関係なく、本当の意味での良い環境など、どこにもないのだ。それは自らが作り出すものである。本校に来れば充実した3年間を送れるという楽観的考えは誤りだ。充実させられるかどうかは自分次第なのだ。私が一歩を踏み出した真の理由は、志を同じくする仲間たちと妥協せず共に前へ進む選択ができたことにある。最高の学びの場が生まれた。それに支えられ私は挫折を味わっても、さらに目標へ挑戦する選択をすることができた。流れに身を委ねず、私も然り、自分に問いかける日々を送るべし。

鹿児島県立加治木高等学校



〒899-5214 鹿児島県姶良市加治木町仮屋町211
TEL 0995-63-2052 FAX 0995-63-3965
URL <http://www.edupref.kagoshima.jp/sh/kajiki/>
携帯 <http://kajiki-h.seesaa.net/>



今

本校に学ぶ若人たらず

今日の精進が明日の誇りとなる

心をきりて明日を思い

今日の力を形に

清新にたつて、体を鍛え、知徳を磨き

均衡のとれた人間形成を図り、

志を立てて夢を持つ

質朴剛毅、堅忍不拔

気力と中のある人間となれ

鹿児島県立加治木高等学校同窓会若人会依頼文

昭和五十二年四月
加治木高等学校同窓会若人会依頼文



校舎



龍門会館（同窓会館）



体育館